

2025 年 11 月 17 日
日野コンピューターシステム株式会社

**プローブデータの連携を開始したナイトレイの
「CITY INSIGHT 道路維持管理支援サービス」が
“第 3 回位置情報アワード 2025”で優秀賞に選出**

日野コンピューターシステム株式会社（本社：東京都日野市、代表取締役社長：岡田克巳、以下 日野コンピューターシステム）は今年 5 月に株式会社ナイトレイ（本社：東京都渋谷区、代表取締役：石川豊、以下ナイトレイ）が提供する国内各地の道路インフラの維持管理業務の高度化と DX を実現することができるサービス「CITY INSIGHT 道路維持管理支援サービス」とのプローブデータ連携を開始いたしました。

(<https://www.hino-cs.com/pdf/news20250520.pdf>)

このたび、「CITY INSIGHT 道路維持管理支援サービス」が、位置情報データを活用したマーケティングやサービス施策の促進を目的に活動する一般社団法人 LBMA Japan（東京都千代田区、代表理事：川島邦之、以下「LBMA Japan」）が開催する“第 3 回位置情報アワード 2025”において、優秀賞に選出されたことをお知らせいたします。



■位置情報アワードとは

LBMA Japan が主催する「位置情報アワード」は、位置情報ビジネス・マーケティング・サービスを世に広めた、社会的なインパクトを与えたなど、特筆すべき取り組み表彰し、市場成長・活性化につなげることで、またその栄誉を称えるものです。

■受賞した「CITY INSIGHT 道路維持管理支援サービス」について

「CITY INSIGHT 道路維持管理支援サービス」は、乗用車や商用車の道路走行実態データ（プローブデータ）を使用して道路の利用状況を分析・可視化することで、点検調査や道路補修の重要度・優先順位づけを、自治体担当者の肌感覚ではなくデータとエビデンスに基づいて実施するための根拠を提供しています。

▼利用するプローブデータと成果物のイメージ



■導入事例

東広島市様とナイトレイの取り組み事例

<https://nightley.jp/archives/15642/>

【会社情報】

■日野コンピューターシステム株式会社: <https://www.hino-cs.com/>

日野コンピューターシステムは、日野自動車グループの情報システム会社として 1986 年に設立しました。以来、日野自動車の IT 部門と協業し、全領域のシステム開発・維持・運用を行っています。現在は、これまでに培ってきた豊富な経験とノウハウ、そして高い技術力をもとに、運送事業者様の困りごとを解決するソリューション事業にも力を入れ、成長を続けています。

■株式会社ナイトレイ: <https://nightley.jp/>

ナイトレイはマルチ人流データ活用を得意としており、地域の生活者や、日本人・訪日外国人旅行者の移動/滞在傾向を読み解くことができるコンサルティングサービス「CITY INSIGHT」や、人流データと生成 AI を組み合わせたソフトウェアサービス「CITY INSIGHT Copilot」を提供しています。

CITY INSIGHT では、ナイトレイの独自データである位置情報解析済み SNS データを用いたクチコミ・人気施設分析のほか、車両走行データやスマホアプリ由来の GPS データ、携帯キャリアデータ、キャッシュレス決済データなどを用いた動態分析も行っており、観光・インバウンド対策・まちづくり・道路インフラ管理などさまざまな領域で人流データの活用を推進しています。

【お問い合わせ先】

日野コンピューターシステム株式会社 ソリューション推進部

Email: dxinfo@hcs.hino.co.jp

サービスページ: <https://www.hino-cs.com/data/>

【報道関係者お問い合わせ先】

日野コンピューターシステム株式会社 管理部

Email: kanri2-h@hcs.hino.co.jp

コーポレートサイト: <https://www.hino-cs.com/>